

## 文化芸術の公共性と社会的コンフリクトの研究

吉澤弥生（特任研究員）

### 【1】軸となるテーマ

- ・文化政策
- ・パブリックアート
- ・芸術と社会運動

### 【2】2008年度の成果

- ・主催／共催した研究会など

(1) レクチャー「メディアのオルタナティヴ フランコ・ベラルデイ(bifo)」、7/11 @NPO[remo]  
\* 「G8 対抗国際フォーラム」の一環。[remo] 「もうひとつのメディアのためのつどい」、RF 「横断するポピュラーカルチャー」、大阪市立大学都市研究プラザとの共催。またこのレクチャーの様子は『Freedom+Media 自由のメディア』として映像作品化（制作：久保田美生）。「コネクタテレビ」（NPO[recip]）の番組として大阪市内北部のCATVにて放送、youtubeで視聴可。

(2) 「カルチュラル・タイフーン」のセッション「アートと政治」コメンテーター、6/28 @仙台メディアテーク

(3) 公開研究会「芸術と社会（学）」（毛利嘉孝／東京藝術大学、水嶋一憲／大阪産業大学ほか九州大学より2名報告）、11/1 @文学部。RF 「横断するポピュラーカルチャー」との共催。

- ・研究会などでの報告

(1) 科研「作ることの視点における1910~40年代日本近代化過程の思想史的研究」（代表：伊藤徹）第7回報告「現代の芸術創造の『場』づくりをめぐる」、5/7@京都工芸繊維大学

(2) 「横ボ」ゼミ第1回報告「bifoと『メディアのオルタナティヴ』のために」、6/7@文学部

(3) なにわーとセミナーvol.3 「つなぎてたちのアートとNPO」パネラー（コーディネータ：登久希子）、8/2@NPO アーツアポリア

(4) 大阪市立大学 GCOE 「文化創造と社会的包摂に向けた都市の再構築」内「アートマネジメント研究会」第12回報告「芸術領域における行政とNPOの協働 —大阪市と大阪府の事例から」、9/10@大阪市大都市研究プラザ

- ・論文など

(1) 吉澤弥生・櫻田和也・渡邊太「大阪市『新世界アーツパーク』事業にみる文化政策の課題—文化と公共性の現場」『文化政策研究』vol.1、2008

(2) 吉澤弥生・櫻田和也「行政とNPOの協働 —芸術創造の現場から」季刊家計経済研究 79号 特集「文化と生活」、家計経済研究所、2008

(3) 吉澤弥生「文化の地産地消のために —NPO[recip]活動紹介」同上

(4) 吉澤弥生「もうひとつの、メディアになる —青空大学とビフォ『メディアのオルタナティヴ』をつなぐもの」青空大学連絡会編『青空大学・パペットをつくろう報告書』大阪市立大学都市研究プラザ、近刊予定（今秋に洛北出版より刊行予定）

調査報告 (1) 吉澤弥生「欧州における芸術と社会運動の現在(1)」ジャーナル『コンフリクト

【3】 2009 年度の計画

- (1) 各地のアートプロジェクト調査（主に横浜、アジア、東欧）
- (2) 「芸術社会学」研究会（東京、北九州）
- (3) NPO と共催でシンポジウム開催

【4】 連携研究者

伊藤公雄（京都大学大学院文学研究科教授）

富山一郎（大阪大学大学院文学研究科教授）

雨森信（インディペンデント・キュレータ、NPO[remo]理事）

久保田徹（大阪大学 CSCD 特任講師）

久保田美生（本拠点特任助教、NPO[recip]）

渡邊太（大阪大学大学院人間科学研究科助教）

櫻田和也（NPO[remo]研究員）

登久希子（大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程）

\* NPO[remo]: NPO 法人記録と表現とメディアのための組織

\* NPO[recip]: NPO 法人地域文化に関する情報とプロジェクト